

鳥取県

学校給食会だより



平成 28 年 1 月 25 日 文責：谷川香寿代
HP アドレス：http://www.togk.or.jp

1 月号 (No.166)

(公財) 鳥取県学校給食会
鳥取市安長字前内 3 8 7-1
(TEL) 0 8 5 7-2 3-7 0 8 4
(FAX) 0 8 5 7-2 7-8 0 4 0
E-mail:kenkyu@togk.or.jp

新年明けましておめでとうございます

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。一昨年は、皆様方のお力添えのもと円滑に業務を遂行することができましたこと感謝いたしております。



平成 2 4 年 4 月に公益財団法人として新たな歩みを始めた当会は、県内全ての学校給食センター、共同調理場や幼稚園、保育所等へ安心・安全な学校給食用物資の供給、普及充実・食育の推進を目的とした事業を実施しております。中でも、地場産物を活用した学校給食用食材の開発には力をいれており、これまでに約 1 3 0 品目以上開発してきました。また、災害・緊急時における簡易給食用食材の備蓄対応もしており、昨年末には緊急時にこの備蓄食品で対応をさせていただきました。

日頃より、「子ども達のために」を念頭に置きながら、学校給食に携わる皆様と同様、使命感と誇りを持ち、感謝の気持ちを忘れることなく、業務に取り組んでいるところであります。

学校給食会の大きな事業のひとつであります「学校給食用物資の安定供給事業・安全確保事業」は、原料の高騰や T P P の動向、米価の変動等、我が国をとりまく農業経済の情勢と大きく関与しておりますので、注視しながら適切な運営に努めていく所存です。

食育基本法が制定されて 1 0 年が過ぎ、学校給食はたくさんの役割を担い、益々期待されるようになりました。「見て・聞いて・感謝」の信念のもと、皆様方から愛される学校給食会を目指してまいりますので、今後も宜しくお願い致します。



1月24日から30日は

全国学校給食週間



文部科学省では、毎年 1 月 2 4 日から 3 0 日までの 1 週間を全国学校給食週間とし、学校給食の意義、役割等について児童生徒や教職員、保護者、地域住民等の理解と関心を高め、学校給食のより一層の充実を図ることとしており、全国的に学校給食に関する各種の行事等が実施されます。

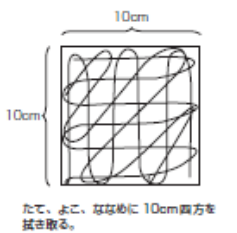
本会からも、皆様方に学校給食会だよりでの献立紹介や取材などのご協力をお願いさせていただきますので、宜しくお願い致します。



委託加工工場拭取り検査

本会では衛生管理業務の一環として、委託加工工場 1 5 工場の拭取り検査を実施しております。食中毒を防止するにあたり、日常の衛生管理がどの程度できているか、工場内の機器・器具等がどれだけ細菌に汚染されているのかということを確認するために、拭取り検査による細菌検査を実施しています。

拭取りを行う器具は一般的に綿棒タイプです。綿棒と希釈水（リン酸緩衝生理食塩水）が一体となった市販の拭取りキットを使用しています。この綿棒で、調理台や調理器具、ドアノブなどの一定面積を拭取ります。ここで注意しなければいけないのが、拭取る圧力は一定とし、綿棒を動かす方向、回数も統一した方法を決めておくことです。一般に縦、横、斜めに 5 ~ 1 0 回ずつ綿棒を動かして拭取ります。この拭取りを行った綿棒に付着した微生物をよく浮遊させて、目的に応じた寒天平板（一般生菌用、大腸菌・大腸菌群用など）に塗抹し、ふらん器で培養します。



この度の拭取り検査の結果は、すでに全委託工場に報告しています。この結果をもとに工場内の衛生状態の問題点を見出し、どこに重点をおいて洗浄・消毒を行うべきかを理解し、食中毒予防や衛生改善につなげていただきたいと思います。

インフルエンザ・ノロウイルス等感染症の流行！

1 月にはいり鳥取県内全域でインフルエンザの患者数の報告が増加し流行しています。重症化することもあるインフルエンザと風邪の症状の違いを再度確認しておきましょう。

	インフルエンザ	風 邪
初発症状	発熱、悪寒、頭痛	鼻咽頭の乾燥感、くしゃみ
主な症状	発熱、筋肉痛、関節痛	鼻汁、鼻閉
熱及び熱型	3 8 ~ 4 0 度 (3 ~ 4 日間)	なし、もしくは微熱
合併症	気管支炎、インフルエンザ肺炎、脳炎、脳症	まれ

インフルエンザは風邪に比べ感染力が強く、飛沫感染、接触感染などによって感染が広がっていきます。インフルエンザにかからないために、次の予防対策を心がけましょう。

- ・手洗いとうがいをこまめに行う
- ・流行前にワクチンを接種する
- ・人ごみをさける
- ・適度な温度、湿度を保つ
- ・栄養と休養を十分とる
- ・マスクを着用する

インフルエンザ同様、寒くなると感染性胃腸炎の流行が見受けられます。鳥取県全域においても大きな流行発生または継続が疑われることから、11 月 11 日に感染性胃腸炎警報が発令されています。感染性胃腸炎とは、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢などの胃腸症状を主とする感染症です。感染予防の基本は手洗いです。トイレの後や食事の前はしっかり手洗いを行いましょう。